

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、公表された米8月雇用統計が総じて弱い内容となったことから、3.22台半ばまで一時ドル売りレアル買いが加速する局面も見られたが、Temer政権が推進する財政再建策を柱とした改革が実現可能かどうか依然として不透明感が強いことから引けにかけてはレアル売りに転じ、3.25台後半で取引を終えた。8月の非農業部門雇用者数は前月比15.1万人増と市場予想を下回った他、過去2ヵ月分も合計で0.1万人の下方修正となった(失業率は4.9%で横ばい)。週平均労働時間も減少(「総労働時間=雇用者数×週平均労働時間」の低下)していることを考慮すると、8月の米経済活動は低迷したと考えられ、9月20-21日に予定されているFOMCにおいて利上げが支持される可能性は低下したと言えよう。なお、中国・杭州で開催されたG20に出席したMeirelles財務相は、「米国の利上げがブラジル経済に悪影響をもたらすことはない」と発言している。

格付会社Fitchは本日、ブラジルの格付について、「現在のBBが格付の下限になると想定され、底入れした可能性が高い」との見解を示した。また、財政を巡る多くの困難な課題の1つは支出の抑制であるが、歳出に上限枠を設定する法案が議会の承認を得られれば、「支出抑制の有効な手段になり得る」と述べた。

マーケットデータ

Indicator		Unit	9月1日	9月2日	前日比	8月2日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3.2573	3.2569	-0.0004	3.2591	-0.0022
	対円	JPY	31.70	31.92	+0.22	30.96	+0.96
	対ユーロ	BRL	3.6466	3.6329	-0.0137	3.6582	-0.0253
円	対ドル	JPY	103.23	103.92	+0.6900	100.89	+3.0300
	対ユーロ	JPY	115.59	115.96	+0.37	113.23	+2.73
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	58,236	59,616	+1,380	56,162	+3,454
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	260.6	258.2	-2.4	292.5	-34.3
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12.05	11.99	-0.06	11.91	+0.08
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13.61	13.58	-0.03	13.69	-0.11
3 Months US Dollar Libor		%	0.836	0.835	-0.001	0.768	+0.067
CRB Index (国際商品指数)		Index	178.2	180.0	+1.8	177.3	+2.7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

